

市政を問う!!

一般質問の要旨

質問者

- 永井 泰仁
- 野村 みなを
- 森川 雄三
- 井野 兼一
- 丸山 寿子
- 中村 努
- 武居 博明
- 永田 公由
- 柴田 博

※本文は質問者自身の原稿によるものです

資源循環型社会を目指して

◆エコタウン構想は

（永田）

問 エコタウン構想とは。
答 荒廃農地等の有効利用の為、菜の花を栽培し菜種油を採取し廃油を燃料として利用する資源循環型社会づくりを目指す構想である。

◆バイオマス利用は

（中村）

問 バイオマスタウン構想を策定し、積極的なバイオマス利用を促進すべきでは。
答 事業導入には大規模な設備投資が必要であり、本市が取り組んでいるバイオマス事業が合致するか研究していく。

◆市町村合併について

（永田）

問 合併に対する考え。
答 周辺自治体が、本市を合併の対象とされた場合には慎重に検討していく。

◆新路線と増便対策は

（柴田）

問 地域交通利用構想素案に提案されている勝弦から塩尻駅への新路線や榑川線の直行便などは、構想が決定されれば平成19年度中に実現されると考えてよいか。

答 財政計画との整合が必要となるが、実現していきたいと考えている。

◆HPの法的あり方は

（井野）

問 本市の広報ホームページ等の著作権法上の取り扱い方はどうか。

答 著作権は本市に帰属しており事前の許可なく使用することはできない。

◆高速バス停の新設は

（森川）

問 現在、高速バス（新宿〜木曾福島間）を、おんたけ交通と京王バスが運行している。市内2〜3カ所の停留所設置を要望したらどうか。

答 観光客誘致のためにも有効活用が重要と考える。バス路線の存続と併せ、停留所についても関係のバス会社と調整し、検討してまいりたい。

基本設計へ市民の声を

◆悔いのない設計を

（野村）

問 （仮）市民交流センターの設計案に市民の意見は入るか。

答 設計士は市民の意見を聞くスタンスを持っている。意見を取り入れ設計に反映し、



一般道路に高速バス停の新設を



ホームページを利用した広報の充実を



バイオマス事業の更なる研究を